

政策実行計画		実現・着手します	分野	構想				
項目番号	学校以外のハコモノはすべて一旦凍結、市民参加で「必要」か「不要」か検証します。		期限	半年以内				
1	概要	1億円以上の大規模事業を必要かどうか市民委員会にて決定						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
大規模事業検証会議設置要綱制定 無作為抽出の委員選任 知識経験者等選任		政策課	→					
大規模事業選定 各所管から予定事業も含み選定		政策会議	→					
大規模事業検証会議の開催		政策課	→					
見直し事業の検証 会議から報告等を受けて庁内で 事業見直しの最終決定を行う。		所管課 政策会議		→				
市民に公表		政策課		→				

政策実行計画		実現・着手します	分野	構想			
項目番号	「事業仕分け」を行い、既存事業の見直しを行います。		期限	半年以内			
2	概要	既存事業（40～60事業）を外部の第三者や市民の視点で事業のチェックを行い、今後の事務事業の改革・改善に役立てる。					
実施方針		担当課	実施工程表				想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業仕分け 概要説明会		政策課	→	← →			
対象事業の選定		政策課	→	21年度の検証 を踏まえ、2回 目の実施の検討			
事業概要書・説明資料等の作成		所管課	→				
事業仕分け 事前研修・模擬仕分け		{ 政策課 所管課	→				
事業仕分け		{ 政策課 所管課	→				
事業仕分けの結果報告		政策課	→				
事業仕分け結果に対する対応検 証		政策課	→				

政策実行計画		実現・着手します			分野	構想		
項目番号	「健全財政条例」で財政の健全性を維持する仕組みを作ります。			期限	半年以内			
3	概要	無理な支出を未然に防ぐ仕組みとして財政健全化条例を制定						
実施方針		担当課	実施工程表				想定される 歳入額・歳出額	
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	総務委員会視察後議員との意見交換等	財政課	→					
	必要な指標や規制について、議会(常任委員会)の視察後、率直な感想や印象、意見を求める機会を設定する。(懇談会)	財政課	→					
	議会(議員)からの意見等を参考に条例及び施行規則の素案を作成	財政課・政策課	→					
	当該条例に対する理解を深めるため、素案を公表後、市民、議員、職員を対象とする講演を実施する。	財政課		→				講演会講師謝礼 5~10千円程度
	講演後、議会(議員)へ素案についての意見を求めると共に、広くパブリック・コメントを募集する。	財政課		→				
	議会からの意見、パブリック・コメントについて検討 結果を公表。	財政課・政策課		→				
	最終調整 決定	財政課・政策課		→				
	議会上程	財政課		→				
	施行	財政課・政策課					→	
	毎年度の経済状況、地方財政計画、地方債画、国の動向等を総合的に勘案し、実効性が担保されるよう必要に応じて一部改正を行う。	財政課・政策課					→	

政策実行計画		実現・着手します	分野	構想				
項目番号	入札改革を徹底促進。価格・品質両面で競争性を向上します。		期限	1年以内				
4	概要	一般競争入札でより透明性、競争性を高め、品質面でも総合評価制度の推進						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
契約制度研究会で課題として検討 結果を市長に提言 一般競争入札の拡大について 低入札価格調査制度の導入について 前払金制度の見直しについて		財政課	→					
提言に基づいて実施に向けて検討 政策会議へ付議		財政課	→					
市内業者へ意見募集		財政課	→					
実施内容の決定と市民への公表		財政課	→					
実施(平成22年度から)		財政課						→

政策実行計画		実現・着手します	分野					
項目番号	市の行う検診や検査補助のメニューを見直し、病気の早期発見・早期治療を促します。		期限		2年以内			
5	概要	病気の早期発見、早期治療に繋がる受診体制						
実施方針		担当課	実施工程表				想定される 歳入額・歳出額	
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	特定健診の検査項目の充実 (腎機能検査、心電図検査、眼底検査を増やすことにより、検査項目を充実させた)	健康支援課						
	特定健診・人間ドックの実施医療機関拡大のための朝霞地区医師会との調整	健康支援課						
	特定健診・人間ドックの実施医療機関の拡大(都内医療機関での受診)実施	健康支援課						特定健診(年間) 100人 × 9,200円 = 920,000円 人間ドック(年間) 50人 × 34,050円 = 1,702,500円
	後期高齢者を対象とした人間ドック助成(国民健康保険者を対象とした人間ドック助成額と同額)	長寿あんしん課						3,405,000円 対象者約4,000人 想定受診者約100人(2.5%) 自己負担額 5,000円

政策実行計画		実現・着手します	分野					
項目番号	団塊、シルバーNPOへのバックアップで市民活動元気に。		期限	1年以内				
6	概要	団塊等の世代が中心になって運営するNPO等の支援						
実施方針		担当課	実施工程表			想定される 歳入額・歳出額		
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
市民協働推進センターにて市民活動団体の支援		市民活動推進課(市民協働推進センター)						ふるさと雇用再生基金補助金 4,017,550円 (平成21年度) 3年間期限つき
地域資源ネットワーク事業により、団塊、シルバー世代を含めた地域資源の掘り起こし		市民活動推進課(和光NPOネットワーク委託)						
団塊、シルバー世代が市民団体に参加するきっかけ作りや、団体を立ち上げる際の講座・研修会等を計画し、バックアップをしていく。		市民活動推進課(市民協働推進センター)						

政策実行計画		実現・着手します			分野			
項目番号	人がつどう「居場所事業」を推進します。				期限	2年以内		
7	概要	集まるきっかけとサポート、既存施設の大活用						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
地域における世代間交流 ・既存施設の有効活用の検討 (行政改革) ・公共施設を拠点とした地域支え あい事業の検討		政策課 長寿あんしん 課 所管課		→				
				→	→		→	

政策実行計画		実現・着手します	分野					
項目番号	団塊、シルバーの人材バンクをつくり活用します。		期限		2年以内			
8	概要	個人の経験，知恵、力を発揮できるよう人材バンクを作る						
実施方針		担当課	実施工程表			想定される 歳入額・歳出額		
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
地域資源ネットワーク事業（埼玉県ふるさと雇用再生基金事業）にて、NPOネットワークが、自治会連合会、社会福祉協議会、ボランティアセンター等と協力をしながら、地域資源の掘り起こしを行う。		市民活動推進課(和光NPOネットワーク委託)			→			ふるさと雇用再生基金補助金 4,017,550円 (平成21年度) 3年間期限つき
協働推進センターが、調査結果を取りまとめて人材バンクを作成し、運用を検討する。		市民活動推進課(協働推進センター)		→				
人材バンクの利用を開始する。 (生涯学習の指導者紹介の登録)		市民活動推進課(協働推進センター) 生涯学習課				→		

政策実行計画		実現・着手します			分野		
項目番号	「子ども医療費無料は小学校卒業」まで、「入院費の無料は中学校卒業」までにします。				期限	1年以内	
9	概要	適正受診プログラムを策定し、子ども医療費、入院費の拡大					
実施方針		担当課	実施工程表				想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
平成22年8月診療分から適用							拡大分のみ 歳入額 なし
乳幼児医療費助成条例・規則改正 (3月議会上程)	こども福祉課	→					歳出額 <平成22年度> 委託料等 4,032千円
朝霞地区医師会、歯科医師会、 薬剤師会及び和光支部との調整 (1月)	こども福祉課	→					手数料(6か月分) 1,802千円
社会保険診療報酬支払基金、 国民健康保険連合会との調整 (1月)	こども福祉課	→					扶助費(6か月分) 8月～1月診療分 45,902千円
							合計 51,736千円
システム改修(4～6月)	こども福祉課		→				
対象者への通知・申請書受理 (6～7月)	こども福祉課		→				平成23年度以降 <毎年度> 扶助費
登録事務(6～7月)	こども福祉課		→				91,803千円
資格証発送(7月下旬)	こども福祉課		→				手数料 3,604千円
							合計 95,407千円
医療費助成(10月から支払)	こども福祉課						
適正受診プログラムの検討	こども福祉課		→				

政策実行計画		実現・着手します	分野					
項目番号	図書館機能など「地域拠点」となる新設校設置に取り組みます。		期限					最優先課題
10	概要	建物を建てることだけでなく、あらゆる角度から最も早く実現できる方法を検証						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
和光市立小中学校適正配置・適正規模等検討委員会		学校教育課	6月諮問 10月報告					
第三次後期基本計画実施計画、又は第四次基本構想に位置付け		学校教育課		→	→			
10月報告後に工程表を改訂								

政策実行計画		実現・着手します	分野					
項目番号	通学路の交通指導員の拡充など、通学路の安全を守ります。		期限		1年以内			
11	概要	指導員の削減方針や外部委託推進を見直す						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
通学路の安全を定期的に確認し、危険箇所については、関係部署と協議をし、児童の安全確保に努める。		教育総務課	→	→	→	→	→	平成21年度当初予算額内で対応 (新たな予算措置なし)
通学児童数及び道路形態、横断歩道の設置状況、歩道の整備状況、信号機の設置状況などから交通安全上問題がないかを4年毎に検証する。		教育総務課				→		
立哨指導箇所について、学校を通じて保護者に説明するとともに地域を含め一層の交通安全指導、啓発活動の充実に努め、学校を中心とした地域保護者を交えた立哨指導体制の構築を図る。		教育総務課		→	→	→		

政策実行計画		実現・着手します			分野			
項目番号	発達障がい児・障がい児への支援員を拡充します。				期限	1年以内		
12	概要	学校生活に障がいのある児童・生徒に対し支援員を配置する						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
学校生活支援員15名配置		学校教育課	→					毎年度歳出 7,000,000円
学校生活支援員増員5名		学校教育課	→					
学校生活支援員配置の見直し		学校教育課			→	→	→	

政策実行計画		実現・着手します			分野			
項目番号	学級崩壊させない仕組みをつくれます。				期限	2年以内		
13	概要	崩壊懸念のある学校にベテランOB教員の配置及び教員の教育						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	学級がうまく機能しない状況を予防・解決するとともに学級運営の充実を図るために、経験豊かな退職教員等を非常勤講師として配置（県の事業を活用）毎年4カ月	学校教育課	→	→	→	→	→	予算措置なし
	教職員研修の充実を図るための支援 ・市教委委嘱研究の支援の充実と指導者の積極的な派遣 ・指導担当学校訪問における一人一人の教員に応じた支援の充実 ・教職員評価システムを生かした、管理職の教室訪問と面談を通じた指導力の向上	学校教育課	→	→	→	→	→	

政策実行計画		実現・着手します			分野			
項目番号	補習授業の拡充で基礎学力の向上を図ります。				期限	1年以内		
14	概要	補習授業の全校実施						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
補習授業の実施について検討 (会場、日程等)		学校教育課		→				歳出1年度 5,025,000円
委託事業として実施 (3会場、25週を想定)		学校教育課					→	

政策実行計画		実現・着手します	分野				
項目番号	保育園待機児を計画的に減らします。		期限	1年以内			
15	概要	保育園の新設を視野に、家庭保育室の保護者の軽減の実施					
実施方針	担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
待機児童対策 家庭保育室保護者軽減策 (1) 軽減方法の検討・決定(10月末まで) (2) 和光市家庭保育室指定要綱改正(12月末まで) (3) 保護者軽減策開始(H22年4月1日) 家庭保育室誘致 待機児童が多い地区への家庭保育室の誘致(待機児童の状況に応じて)	こども福祉課	→					(歳入) 家庭保育室等運営事業費補助金活用予定 (歳出) <平成22年度以降毎年度> 保護者軽減費 19,913千円 家庭保育室運営委託料増加分 12,840千円 合計 32,753千円
							(歳入) 埼玉県子育て支援特別対策事業費補助金活用予定 上記補助金活用負担割合 国1/2、市1/4、事業者1/4
待機児童対策 保育園新設 民設園の誘致・開設支援 次世代育成支援後期行動計画(H22度からの5箇年計画)策定の中で、通常保育目標数値を決定予定のため、その目標数値に対し、整備予定	こども福祉課						(歳入) 埼玉県子育て支援特別対策事業費補助金(H22年度まで)活用予定 参考 ゆめの木保育園整備 (歳入) 次世代育成支援対策施設整備交付金 57,720千円 (歳出) 民間保育所整備補助金 115,440千円 補助率 国1/2、 市1/4+単独補助1/4

政策実行計画		実現・着手します	分野					
項目番号	学童保育は待機ゼロ・全員校区内に即刻取り組みます。		期限					1年以内
16	概要	子どもを預け、安心して働ける環境をつくる						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
本町小保育クラブの定員増への対応は福祉交流室の扱いについて担当所管と協議		生涯学習課	→					
本町小保育クラブ室の拡大 (定員増に伴う指導員の予算未定)		生涯学習課		→				
入所基準の見直し検討		生涯学習課	→	→				

政策実行計画		実現・着手します			分野			
項目番号	「障害者本人の意思を尊重」する政策へ転換します。				期限	2年以内		
17	概要	障害者本人の意思を尊重した政策を実施するため、計画段階からの参加システム						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
障害者に関する各種計画等の策定に際し、より一層障害者本人の意思が反映できるよう配慮していく。		社会福祉課	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
			→	→	→ 第3期和光市障害福祉計画策定	→	→ 第四次和光市障害者計画策定	

政策実行計画		実現・着手します			分野			
項目番号	公民館の利用料改定（＝有料化）は凍結します。～市民が集える公民館へ～			期限	即刻			
18	概要	公民館の料金改定を廃止あるいは無期限凍結し、使用料のあり方を再検討						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
定例教育委員会で協議する 条例の改正を検討する 公民館利用料金の徴収方法の改 善についての検討をする。 （廃止しない場合）		生涯学習課	8月～11月 →					使用料収入 歳入減額補正 （1月から3月 55万円）
				→				

政策実行計画		実現・着手します			分野		
項目番号	図書館の月曜休館をやめ、無休を基本にします。			期限	2年以内		
19	概要	月曜休館を廃止、新図書館の検討は北口学校建設と絡めて検討					
実施方針		担当課	実施工程表				想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
月曜日休館廃止の検討		生涯学習課		→	規則等改正		
案1 和光市文化振興公社職員のみでの月曜日開館							1年度 6,081,600円
案2 月曜日に祝日が当たった場合のみ開館（但し、その週内で振替の休館日を設ける）							予算を伴わない方式 0円
案3 市職員、和光市文化振興公社職員勤務での月曜日開館							1年度 41,802,000
図書館協議会からの意見		生涯学習課	→	→			
新図書館の検討は、北口学校建設と絡めての検討		生涯学習課	→				→

政策実行計画		実現・着手します	分野					
項目番号	駅前他のバス停の拡充を図り、交通網の充実を目指します。		期限		2年以内			
20	概要	バス停を整備して民間路線バス網の拡充を図る						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
現状の把握（乗客数調査）		道路安全課	→					
バス会社とヒアリング		道路安全課	→					
駅前広場の修景		都市整備課	→					
市内循環バス低床式導入		道路安全課	→					
バス路線網検討市民委員会立上げ		道路安全課		→				
市内循環バス時刻表の切り替え (北側は諏訪越四ツ木との関連あり)		道路安全課				→		

政策実行計画		実現・着手します	分野	構想				
項目番号	市民提案型事業委託で、役所の仕事を市民の手に移します。		期限	1年以内に募集開始				
21	概要	市民がやりたいことを役所に提案して公のサービスを市民の手に移していく						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
和光市協働推進懇話会を設置 設置要綱作成 学識経験者等の選任		市民活動推進課	→					1年度当たり 懇話会学識経験者謝礼 8,000円×3名×3回 = 72,000円
和光市協働推進懇話会にて市民活動団体の成長モデル及びサポートの検討		市民活動推進課	→					
市民及び市民活動団体と意見交換会を実施		市民活動推進課	→					
制度構築		市民活動推進課	→					
制度と委託事業の運用及び検証		市民活動推進課					→	

政策実行計画		実現・着手します	分野	構想				
項目番号	フィルムコミッションを設立し、誰もがテレビ映画のロケを楽しめるまちに。		期限	2年以内				
22	概要	ロケを積極的に誘致し市民の娯楽や観光活性化につなげる。						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
F C 検討委員会の設置		政策課	→					
F C の運営範囲、使用料、P R 方法の検討（他自治体の事例研究等）を行う		関係課所	→					
報告書のとりまとめ、報告		政策課	→					
市H P の充実を図り、積極的なP R を行う		関係課所					→	

政策実行計画		実現・着手します	分野	構想				
項目番号	市民活動支援センターは、便利な場所に移転、活性化させます。		期限	2年以内				
23	概要	市の中心地域に設置し利便性を高める						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
和光市協働推進センターの事業を検証するとともに、利用者の意見を聞きながら、移転の必要性について検討する。		市民活動推進課 (市民協働推進センター)			→			

政策実行計画		実現・着手します	分野	構想				
項目番号	常設型住民投票条例を議会に提案します。		期限	2年以内				
24	概要	市民に関する重大な事項について住民投票できる常設型の住民投票条例						
実施方針		担当課	実施工程表			想定される 歳入額・歳出額		
			平成21年度	平成22年度	平成23年度		平成24年度	平成25年度
常設型住民投票条例の検討 (市民参加条例の改正で対応可能か、 条例を新設するかの検討を行う)		政策課	→					
他自治体の状況等の調査研究		政策課	→					
市民参加推進会議等において検討		政策課		→				
市民参加の実施(パブリック・コメント等)		政策課		→				
議会への提案		政策課			→			
改正条例の施行		政策課				→		

政策実行計画		実現・着手します	分野	構想				
項目番号	「寄附条例」を制定、市民が税の用途に参与できる体制に。		期限	2年以内				
25	概要	市民が税金の使い道を自らコントロールできる（みどり支援も含む）						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
事業区分の選定 (使い道の受入れについて検討)		全課		→				
運用基金の設置		総務課・ 財政課		→				
寄附条例の制定		総務課			→			
和光市まちづくり応援寄附金 推進会議		総務課	→				→	

政策実行計画		☆実現・着手します			分野	構想		
項目番号	市民の知恵を結集して予算編成を行います。				期限	半年以内		
26	概要	予算編成過程の徹底公表とコストの徹底的な削減を職員・市民の知恵を結集する						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
★包括予算制度実施に基づく経常的事业等の各部局への配分一般財源を決定し、通知。併せて、広報、HPで説明を加え内容公表		財政課	→		平成22年度予算編成に係るスキーム、翌年以降も同様のタイムスケジュールで実施。			
★実施計画の内、投資、新規(臨時)事業について、議会、市民へ内訳を付して公表し、意見募集等の実施		政策課	→					
★経常的事业等の調製について、進捗状況をHPで公表。		財政課	→					
★投資・臨時低事業の査定後、概括的な予算規模や主な事業についてHPで公表。併せて、投資、臨時的事业の決定理由についても公表。		財政課		→				
★最終調整を経て、議会への説明、記者発表と併せてHPで予算概要を公表		財政課		→				

政策実行計画		実現・着手します	実施工程表					分野	構想
項目番号	財政白書を市民とともに作成、財政「見える化」を推進。		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	期限	2年以内
27	概要	わかりやすく説明する財政白書を市民とつくり公表する							
実施方針		担当課	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	想定される 歳入額・歳出額	
基礎データの収集と作成及び概略的な構成の設計。		財政課	→						
財政白書作成に参画する動機付け、契機とするため、市民、職員等を対象とした財政に関する講演会或いは講座を開催する。		財政課		→				講演の場合講師謝礼 5～10千円程度 講座の場合職員超勤 予算の範囲内	
(仮称)和光市財政白書作成委員会委員の公募(市民、職員)		財政課		→					
委員会の発足、作成取り組み開始 会議は月1階程度とし、メールやHPを利用し、効率化と負担軽減を極力図る。		財政課		→				委員 = 基本的に無償	
中間報告として、和光市財政白書の速報版を作成公表。		財政課			→				
引き続き作成取り組み		財政課			→				
和光市財政白書”決定版”完成、公表		財政課				→			
毎年度、内容を再検討し、不断の改訂を実施		財政課					→	装丁、意匠を委託すれば委託料が発生(現時点では予定なし)	

政策実行計画		実現・着手します	分野					市長自ら実行
項目番号	市長給与を25%カットします。(「退職金ゼロ」に相当します。)						期限	即刻
28	概要	市長給与の25%カットの条例						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
市長給与を25%減額 (H21.5.26~H25.5.25)		職員課	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	14,636千円 (任期中)

政策実行計画		実現・着手します	分野					
項目番号	市内の歩道を自ら歩いて改善。		期限	4年以内				
29	概要	市民参加で危険箇所を検証し対応を進める						
実施方針		担当課	実施工程表			想定される 歳入額・歳出額		
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
現状の把握（市道、県道の洗い出し）と市民参加の検討		道路安全課	→	→				
所管への要望		道路安全課		→				
市道分の補修予算化		道路安全課		→				
改善補修		道路安全課			→			
検証		道路安全課				→		

政策実行計画		実現・着手します	分野	構想				
項目番号	「どこでも市長室」等を開催、誰でも会える場所に		期限	3ヵ月以内				
30	概要	予約なしで気軽に市民が市長と話せる場と地域懇談会の開催						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
どこでも市長室の開催 (議会月を除く月1回開催)		市民相談室 秘書課	→					
市民からの意見・要望を庁内に フィードバック			→					
結果の公表(ホームページ等に概 要を公表)			→					
事業の検証 開催の必要性や効果などを検証 し、次年度以降の継続実施について 検証する。			→	→			

政策実行計画		実現・着手します	分野					市長自ら実行
項目番号	6年間続けた街頭活動は、これからも続けます。						期限	即刻
31	概要	通勤時に気軽に声をかけられる身近な存在であり続ける						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
駅前などでの市政報告レポートの配布		秘書課					→	

政策実行計画		実現・着手します	分野	構想				
項目番号	「埼玉県内最年少の青年市長」として和光市をPRします。		期限	即刻				
32	概要	和光市のトップセールスマンとして県内外に全力でPR						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
市の広報紙・ホームページなどや新座記者クラブなどの外部広報も利用して、市のPRに努める		秘書課	→				→	
事業の検証（事業の成果などを検証し、次年度以降の推進を図る）		秘書課	→	→	→	→		

政策実行計画		☆実現・着手します					分野	IV
項目番号	松本の提案で制定された「残土積み上げ条例」の運用をただちに強化し、まずは、荒川河川付近の環境を再生します。					期限	即刻運用強化	
33	概要	水道道路周辺の環境整備と再生						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
★残土置き場 「残土積み上げ条例」を遵守しているか定期的に巡回し監視を行っている。 条例を遵守していない場合は、残土排出計画書の提出等を求め条例に従い手続きを行っていく。		環境課	随時監視	→	→	→	→	予算執行なし
			条例遵守の指導	→	→	→	→	
			条例違反時の手続	→	→	→	→	
★資材・廃棄物置き場 「景観計画・景観条例」に基づき指導を行っていく。		都市整備課		→	→	→	→	予算執行なし
		農業委員会	→					
★遊休農地調査 ・市街化調整区域内の農地調査								
★市民農園整備 ・遊休農地を活用した市民農園の開設		産業支援課						→
		産業支援課						
★体験型農園の支援 ・農園利用者と利用契約を締結し、農業者自身による農業経営として開設に伴う支援								

政策実行計画		実現・着手します	分野					
項目番号	和光の地場野菜をアピールし、農業を振興します。		期限					1年以内
34	概要	おいしい地場野菜の市内流通及び市内農家と市民の交流の活性化						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
庭先販売の促進 庭先販売マップの見直し（HP） ・旬の野菜情報等、魅力ある情報提供に努める		産業支援課						→
地場野菜等のPR 広報媒体としてHPを活用し、トップページに地場野菜に関するカテゴリーを新設する。 また、地域新聞にも同様の情報記事の掲載を依頼する。 ・旬の野菜情報 ・援農ボランティア日記 など ・記者クラブの定期的な投げ込み		産業支援課						→
販路拡大 ・週1回程度、市庁舎内での地場野菜の販売 ・市内飲食店で地産地消を促進するため、地場野菜使用の表示サインとなる、のぼり旗等によるPR		産業支援課	→					→
			農業団体に定期販売の依頼。（JA、後継者等） 販売可能になった場合の作付品目等の調整。					
					定期販売の実施 市内飲食店の地場野菜PRについては、新規で行うことから、H22からとする。			

政策実行計画		実現・着手します			分野	構想		
項目番号	「自転車市役所」化を推進、職員の近距離移動は自転車に			期限	1年以内			
35	概要	職員も市長も近距離の移動は自転車とします。						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
公用自転車整備 (パンクの修理)	総務課	8月中						
調整会議 (職員組合、職場安全衛生委員会)	総務課	8月中						
公用自転車の駐輪場の確保	総務課	9月中						
利用範囲の検討	総務課	9月中						
職員への周知及び実行	総務課	10月中に実行						

政策実行計画		実現・着手します	分野		構想		
項目番号	雨水利用を推進、水道水の使用料も減らします。(財政効果もあります)		期限		4年以内		
36	概要	谷中川流域に貯水槽の設置を推進しまちの小さなダムとして活用					
実施方針		実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
雨水の一時的な流出抑制と有効利用を図るため、雨水利用施設(小型貯留槽等)を設置する一般個人に対し、設置に要する費用の一部を補助する。							1件当たりの補助額を30,000円と想定
調査検討	環境課		→				
要綱設置・補助	環境課				→		

政策実行計画		実現・着手します	分野						
項目番号	生ゴミの堆肥化など、市民と協力してゴミを減量します。		期限		1年以内				
37	概要	新目標を設置しゴミを減量							
実施方針		担当課	実施工程表				想定される 歳入額・歳出額		
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
落ち葉のリサイクル ・試験事業手法の検討 ・試験事業実施 各段階で有用性・有効性が確認出来た場合、次の段階に進む ・モデル地区の募集 ・モデル地区による実証試験 ・アンケート調査 ・落ち葉のリサイクルの拡大方法検討・事業実施		資源リサイクル課		→	→	→	→	→	有機物の腐熟促進剤費用 有機物の腐熟促進剤費用

政策実行計画		実現・着手します	分野				
項目番号	湧水や里山を保全し、生き物と出会う和光を蘇らせます。		期限		少しずつ		
38	概要	雨水の地下浸透を推進し地下水位の保護を図る					
実施方針		担当課	実施工程表				想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
(仮称)水と緑の保全基金制度の検討		環境課			→		
(仮称)水と緑の保全基金条例制定・施行		環境課				→	
和光市緑の保護および緑化推進に関する条例の改正の検討		環境課		→			
" 制定・施行		環境課				→	
和光市緑の保護および緑化推進に関する条例施行規則の改正の検討		環境課		→			
" 制定・施行		環境課				→	

政策実行計画		実現・着手します			分野			
項目番号	県の越戸川の環境再生事業に積極的に協力するなど川の再生に努めます。				期限	随時		
39	概要	県の水辺再生事業の積極的な協力と市内河川の再生に努める						
実施方針		担当課	実施工程表					想定される 歳入額・歳出額
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
越戸川・谷中川水辺再生検討委員会 (実施主体・埼玉県朝霞県土整備事務所)		環境課	→					予算執行なし
白子川水辺再生検討委員会 (実施主体・埼玉県朝霞県土整備事務所)		環境課	→					